



国土交通省

太空の安全を支える航空保安業務
—その大きな使命のために—

航空管制官

主な仕事の内容

採用後、航空保安大学校で航空管制に関する基礎知識と技能を習得します。

研修修了後、全国各地の空港や航空交通管制部に配属され、現場訓練を経た後、航空管制官の業務に従事します。職場は交替制勤務で、転勤は全国異動となります。

採用試験ガイド (大学卒業程度)

航空管制官採用試験

空港の管制官



飛行場管制業務

空港を中心に約9km圏内を担当しています。空港にある管制塔から目視により航空機を捉え、離着陸の許可、飛行場面の移動の指示等を発出します。



ターミナル・レーダー管制業務

空港から約100km圏内を担当しています。航空交通管制部から引き継いだ到着機は、ここでレーダーを用いて順序よく並べ、管制塔へ受け渡します。

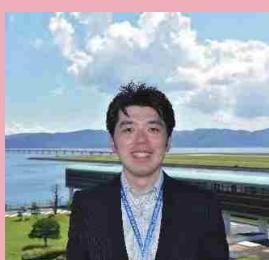
航空交通管制部の管制官



航空路管制業務

主に巡航中の航空機にレーダーを用いて指示を与えます。全世界の空の中で、日本が担当する空域を4つの航空交通管制部が担当しています。

先輩からのメッセージ



管制官は、好奇心、向上心、そして思いやりを持つことが求められます。広い視野で様々なことに目を向けるながらも、集中力を維持しなければなりません。チームスポーツと同様、業務中は連携し対処する場面が数多くあります。そのため、普段から色々なことに気を配るといいでしょう。非常にやりがいのある仕事です。
我々と一緒に空の安全を守りませんか？

2016年 航空保安大学校 修了
現在の勤務地
長崎空港事務所 航空管制官



毎日、数多くの航空機が日本の空を飛行していますが、その安全運航を支えるために何人の管制官が関わっています。
個々の高度な知識・技量もさることながら、チームで働く上でのコミュニケーション能力が求められます。相手が何を望んでいるか、どう考えているかを推し量る「想像力」も大事です。友人や家族を相手にシミュレーションしてみてはいかがでしょうか。

1994年 航空保安大学校 修了
現在の勤務地
大阪航空局保安部 管制課長

航空管制官公式サイトもご覧ください。

航空管制官 公式

検索



WELCOME



問い合わせ先

国土交通省 航空保安大学校
〒598-0047 大阪府泉佐野市りんくう往来南3番地11
TEL 072-458-3917 (採用専用)